

2021年度 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日まで

丹波篠山の子ども食と健康を考える会

1 事業の成果

2020年度、子どもの居場所(遊び場)『ささっこ青空ひろば』を開催しながら、子育て世帯へのアンケート調査を実施した。その結果、居場所づくりより食支援の方が必要とされていることがわかったことから、2021年度は弁当のお届け事業に力を入れることとした。実施にあたっては、ひとり親に限らず対象とすること、「ちょっと今、食の応援してほしい世帯の方はどうぞ」と、やや広い呼びかけを行うことで、他人に困窮を知られることなく申し込めるよう工夫し、毎月1回の弁当お届け事業を開始することとした。

多くの世帯に利用していただくことで、個別の相談も増え、会に対応できる事案については対応し、会に対応できない事案については専門家に依頼し、解決を図った。

また、食品などを寄付いただく機会も増え、応援が必要な世帯に配布することができた。

昨年度6回実施した子どもの居場所(遊び場)『ささっこ青空ひろば』については、1回のみの開催とした。

また、行政・社会福祉協議会など、子育てを支援する組織の職員、加えて一般市民を対象に今年度も講演会を開催し、子育ての現状を伝え、会を広く知ってもらう機会とした。

2 事業の実施に関する事項

(1) ツキイチ弁当お届け事業

2021年5月～2022年3月までの計11回で、延べ610世帯、大人984人、子ども1,407人、合計2,391人に弁当を届けることができた。

【表1 弁当お届け状況】

	5月5日	6月25日	7月30日	8月27日	9月24日	10月29日	11月26日	12月24日	1月28日	2月28日	3月18日	合計
世帯数	22	41	50	54	59	70	65	55	62	71	61	610
大人	22	62	88	85	94	113	108	86	106	118	102	984
子ども	42	90	126	115	141	160	154	132	145	158	144	1407
合計人数	64	152	214	200	235	273	262	218	251	276	246	2391



弁当を届けることで関係を築くことのできた世帯から個別の相談が寄せられることも増え、表2の通り対応した。

【表2 個別対応状況】

	状 況	日付	対 応 内 容
1	ひとり親世帯	5/14	小学校の制服を譲ってくれる人がいないか相談される。 同じ小学校区に住む知人に相談し、探してもらう。
		5/26	PTA でリサイクルしており、そこへ渡している世帯が多いことが判明。そのことを本人に伝える。
2	多子世帯	7/29	チャイルドシートを無料レンタルできないかと相談される。
		8/1	譲ってくださる方がいないか SNS で呼びかけ。 すぐに4人の方から申し出あり。チャイルドシート以外に、プレイヤード、子ども服の申し出もあり。
		8/13	お届け。チャイルドシートは無料レンタル、その他は譲渡。
3	多子世帯。離婚し、身の回りのものだけを持って引っ越し。	8/21	ママ友を通じて、状況を知る。引っ越し先にエアコンなし。
		8/22	ママ友に依頼して、使っていない布団、電気毛布をお届け。
		8/23	山内町の火災で集まった支援物資が余っていると聞き、提供可能か保健福祉部に相談。OK もらう。
		8/25	エアコンを譲ってくださる方がいないか SNS で呼びかけ。 災害支援仲間から、すぐに提供の申し出あり。
		9/2	本人と一緒に市役所へ行き、支援物資の中から必要なものをもらう。
		9/3	提供されたエアコンをお届け。 工事資格のあるボランティアが9/5に取付。
		10/6	子どもの散髪のために古新聞がほしいと連絡あり。 10/13 お届け。
		10/13	冬に向けてヒーターを手に入れられないか相談あり。 10/22 ヒーター4台、ホットカーペット1枚をお届け。
4	離婚する母親	7/16	離婚した際の手続きについて問合せあり。 市の総合相談窓口と「ささっこすくすくガイド」のひとり親世帯への支援制度を伝える。
		8/28	離婚後、「子どもに手をあげてしまわないか不安。カウンセリングを受けようかと考えている。」と相談される。 知り合いの社会福祉士に相談し、9/7・10/18にカウンセリング。
5	ワンオペの母親	9/13	「優秀な弁護士を紹介してほしい」と相談あり。 知り合いの弁護士と連絡を取り相談したところ、電話相談に応じてもらえることになり、母親に連絡。 9/14、弁護士に電話相談された。
6	障害児を育てるひとり親世帯 (本人も障害あり)	11/8	「洗濯機が壊れたが買い替えるお金がない！」と連絡あり。 提供して下さる方を見つけたが、「親族との同居を決めた」と連絡があり、いったん保留。

	状 況	日付	対 応 内 容
7	ひとり親世帯	11/18	話をしているうちに「朝ご飯、自分のみそ汁だけを飲んで仕事に行く」とわかる。 11/19、社協のフードドライブでいただいたお米とお菓子、個人的に卵を届けた。
8	市内の母親より県外に住むママ友に関する相談	11/30	離婚しようとした家を出たママ友に関する相談。「ご主人が離婚に応じず、手続きが進まないため困窮している。」とのこと。どのような方法があるかネットワークを駆使して情報収集し、アドバイスした。現在も継続中。
9	ひとり親世帯	12/22	「ファンヒーターが壊れたが買い替えられずにいる。暖房は居間のエアコン1台のみ。子ども部屋と脱衣場に暖房がほしい。」と連絡あり。 SNS で呼びかけるなど行い、1/5 に遠赤外線ヒーターを届けた。
10	ひとり親世帯	2/28	「今日の弁当がなければ、私はカップ麺、子どもはご飯にふりかけだけだった。」との連絡あり。 3/1、米、野菜、カレーやおでんの具材などを届ける。
11	シングルマザーからパワハラ相談	3/14	「会社でパワハラを受けている」と相談あり。労基、市の無料法律相談、法テラスなどへ相談するよう回答。翌日、自ら社労士に相談できたと連絡あり。「何かあればまた連絡ください」と返事した。

会の活動を知った様々な人や組織から寄付をいただくことも増え、必要とする方に届けた。

【表3 お菓子・食材などのお届け実績】

	提供者と提供内容	日付	対 応
1	たんばカラフルファームからレタス提供	5/31 6/5	合計 400 個以上のレタス寄付。SNS やママ友ネットワークを通じ、希望者に配布。
2	市市民安全課よりアルファ化米の提供	6/22	6/26 のお弁当お渡し時に配布。
3	市内の飲食店からニンジンの提供	6/26	6/26 のお弁当お渡し時に配布。
4	おてらおやつクラブからの提供	7/22	届いたお菓子などを応援が必要な世帯に配布。
5	市内有志よりミニトマトの提供	7/30	7/30 のお弁当お渡し時に配布。
6	市内の農家さんからミニトマトの提供	8/6	ミニトマト寄付。応援が必要な世帯に配布。
7	おてらおやつクラブからの提供	8/26	届いたお菓子などを応援が必要な世帯に配布。
8	市内の農家さんからお米の提供	9/27	お米 30kg の寄付。応援が必要な世帯にお届け。

	提供者と提供内容	日付	対 応
9	コープこうべから フードドライブ	9/28	フードドライブで集まったお菓子類を応援が必要な世帯にお届け。
10	コープこうべから フードドライブ	10/13	フードドライブで集まったお米を応援が必要な世帯にお届け。
11	おてらおやつクラブ からの提供	10/17	届いたお菓子などを応援が必要な世帯に配布。
12	コープこうべから フードドライブ	10/29	フードドライブで集まった調味料などを弁当受取世帯にお渡し。
13	社協善意銀行から 食材の提供	11/8	善意銀行に寄付されたお米 35kg、飲み物などを 12 世帯にお届け。
14	講演講師から乳児用 スープと果汁の提供	11/15	講演に招いた辻由起子さんからの寄付。希望者を募り配布。
15	里地里山問題研究所 からお米の提供	11/26	ツキイチ弁当のご飯として使用し、申し込み者のお弁当として配布。
16	おてらおやつクラブ からの提供	12/15	届いたお菓子などを応援が必要な世帯に配布。
17	市民安全課から 液体ミルク提供	1/11	希望者を募り配布。
18	ジコモファームから 紅大根提供	1/26	1/28 のお弁当お渡し時に配布。
19	有志からの提供	2/21	トイレトペーパー、ティッシュペーパー、マスク、石鹸などを、応援が必要な世帯に配布。
20	ジコモファームから カリフラワー提供	2/26	2/28 に届ける弁当の食材として使用。
21	厚労省 ひとり親 家庭等の子どもの 食事等支援事業	3/30	お米 2kg×150 袋=300kg、フルーツジュース 18 本入×26 セット、マンゴープリン&フルーツゼリー10 個入×56 セットを応援が必要な世帯に配布。

(2) 子どもの居場所(遊び場)『ささこ青空ひろば』を開催

内 容 : ドイツライプチヒ大学公認コーディネイトレーナー桐村裕一氏による遊びの教室。

実施日 : 2022年3月27日

場 所 : 今田体育館

参加者数 : 6世帯(大人7人、子ども15人)



(3) 講演会「コロナ禍で困窮する子育て世帯の実情」

講 師 : 辻由起子氏(大阪府子ども家庭サポーター、2022年4月より内閣官房子ども政策参与)

実施日 : 2021年11月14日

場 所 : 丹南健康福祉センター

参加人数 : 40名



(4) コロナ陽性自宅療養者への緊急対応

当初計画にはなかったが、子育て世帯を中心に新型コロナウイルス感染症の感染者が増えたため、緊急的に自宅療養世帯へ弁当を届けることとした。

日付	2/2(月)	4(水)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	21(月)	22(火)
	弁当	弁当	弁当	弁当	弁当・パン	パン	弁当	弁当
世帯数	2	4	3	4	2	1	3	1

日付	24(木)	3/2(水)	3/7(月)	8(火)	9(水)	14(月)	15(火)	16(水)
	パン	弁当	弁当	弁当	弁当	弁当	弁当	弁当
世帯数	1	3	6	7	9	1	4	3